



名古屋鉄道
合格祈願&受験生応援

サクラサクきっぷ

今年も名古屋鉄道様が
サクラサクきっぷを全て当宮に
ご持参され、受験生の合格を
願うご祈禱を受けられました。
皆様のご合格を心よりお祈り申し
上げます。



ご案内

- 1月3日・8日…… 初金祭(金神社)
- 1月11日・12日… 合格祈願祭
- 1月16日……… 左義長祭
- 1月25日……… うそ替え神事
- 2月25日……… 梅花祭

★お守り受け所 午前9時～午後5時



瀬戸線大曾根駅下車徒歩約7分

学問守護 山田天満宮

<http://tenman.jp/>



◆ 祭事一覧 ◆

◆ 境内のごあんない ◆

1月

1日 歳旦祭
3・8日 金神社・初金祭
(金運招福・商売繁盛・開運くじ)
上旬 合格祈願祭
16日 左義長祭(どんど焼)
奉供養神事
25日 初天神
うそ替え神事

2月

3日 節分祭
25日 梅花祭

5月

人形供養神事

6月

30日 夏越大祓
赤丸神事

7月

7日 七夕祭

8月

8日 金神社・金運摩祭(運摩焚き神事)
(金運招福・商売繁盛・開運くじ)

10月

24日 宵宮祭
25日 例大祭

12月

上旬 人形供養神事
25日 しまい天神
30日 大祓



- | | |
|-------------------------|-------------|
| ① 手水舎 | ⑩ 八咫神社 |
| ② 銭洗い・財布納め所 | ⑪ 本殿拜殿 |
| ③ 金神社 | ⑫ 授与所・祈禱受付所 |
| ④ 御嶽神社 | ⑬ 撫で牛 |
| ⑤ よりそい石 | ⑭ おみくじ結び所 |
| ⑥ 方向祈願牛 | ⑮ 奉祭 |
| ⑦ 釈迦如来坐像古木
(平成の竹藪物語) | |
| ⑧ こがね稲荷大明神 | |

山田天満宮・金神社

縁起 祭事案内



JR 中央線・地下鉄有明線・有明線・有明線
大宮駅より徒歩約7分

学問守護 山田天満宮 金運招福・商売繁盛・開運くじ 金神社

《出張祭》地蔵祭・上棟祭・竣工祭・マンション等入居祝い・新築祝い等
お予約にてお受けしております

愛知県名古屋市中区山田町3丁目25番地
電話：052-981-5685 FAX：052-911-5104
<http://www.temmami.jp/>

山田天満宮

御祭神 菅原道真公

文政の祖神として、世の崇敬厚き山田天満宮は、菅原道真公の御神霊を奉祀する神社です。

寛文12年(西暦 1672 年)、尾張の国藩主徳川光友公は、当時の四代将軍徳川家綱公の文教政治を重視し、文政の太祖と仰がれた菅原道真公の御神霊を太宰府(太宰府天満宮)より、尾張藩の教育學府並びに道真公の出世に育るための祖神としてお迎えし、当宮の地・尾張の国春日井郡山田の郷に、文政・出世・厄除祈願所として奉祀し、尾張藩主を始め、藩士・領民等々朝夕宮に、教育・學問の上達・開運出世、厄除を祈願進捗致しました。更に、光友公は、山田の郷の領民の守護神として御神霊を御鎮座お祀りしたのです。また当宮は、尾張藩(名古屋城)の鬼門の方位に位置するため、領民の「地祖・家祖・方位・日柄・厄除」等に由来する一切の災禍を除く八方守護神として祈願されています。折から鎮座した悪疫・天災・地震に際し、ご靈威大いにあらわれ山田天神信仰が庶民の間に広がり、崇敬者、日に多く繁栄を極め、學問の上達・開運出世・諸願成就・悪事災難除と御神徳は実に広大無辺にあらせ給います。



初天神 うそ替え神事

1年の災いを幸せに替え幸運を招くと云われている、うそ替え神事が、毎年1月25日初天神午前11時と午後3時の2回執り行われます。山田天満宮の梅の実で造られた御神梅酒を頂く、1年災いなく幸せに遇うと云われ、当日参拝者の皆様に振舞われます。



うそ梅

菅原道真公方向祈願牛

山田天満宮は名古屋城の鬼門の方位に位置し、八方除守護神としても祈願され、菅原道真公の方向祈願牛が祀られました。牛のお顔を祈願される方位に向け、鈴に願いをこめて道真公にかけ、道真公に向かってお参りすると、合格・成績向上・就職成就の願いが叶うと云われています。



方向祈願牛

金神社

御祭神 恵比須神・大国主命(大黒天)・金山彦神・岐神

延享3年(西暦 1746 年)「庶民の福徳円満、商売繁盛、金運招福、街道往來(現在の国道 19 号線)の御神徳と御加護を願って奉祀されました。また、御神徳は金明神を信仰する人々が持っている財宝を金明神の御神水にて洗い清めると一切の不浄と穢事が取り除かれ、これによって神明の恵恩を得て、諸願成就の御利益を授かると云われています。

初金祭

初金祭(はつこがねまつり)とは、金運招福・商売繁盛・開運くじを祈願するお祭りです。毎年1月3日と8日の午前11時より執り行われます。この日限り特別に『福み』を授けたいします。



福み

金運摩祭

毎年8月8日午後6時30分より約1時間、《開運くじ・金運招福・商売繁盛・家内安全》を願いお焚きあげ祈禱摩水神事を執り行います。お焚きあげ終了後、摩水を授けられた方に御神湯をお授けいたします。



銭洗い(黄金洗い)

黄金(こがね)洗いとも云い、ざるの中に財布または金銭くじ等を入れ、えびす様・だいく様に三度ずつ御神水を掛け洗い清めると、金運招福、商売繁盛、開運くじなどの諸願成就の御神徳を授かると云われています。



御嶽神社

御祭神 国常立尊・大己貴命・少彦名命

山田天満宮神域に御鎮座する御嶽神社は、悪い縁をたち切り、良い縁に結ばれと云われています。縁とは、恋愛に限らずいろいろなつながり、人生すべてにおける出来事を表します。人が生まれながらに持っている、ご自身の定まった本命星(九星)の上に立て、願いが叶うようにお参り下さい。神様の御神徳により、ご自分の本命星(九星)がよりよい運氣となり開運の道に導かれますように。



大正時代に奉納された「御嶽山」と彫られている灯籠

よりそい石

御嶽神社の神域にお祀りする「よりそい石」は、昔さながら遠く良い縁に導かれますように見守っておられます。願いが叶うように、やさしく撫でてお参りください。



人形供養

1年に2回(5月と12月、午前11時から午後4時)人形供養神事を執り行っています。五月人形・雛人形・ぬいぐるみなど、ご家族で大切にされた人形を授けたいします。受付は、毎日行い、次の供養まで、当宮でお預かり致します。人形の持ち込み方法は、山田天満宮HPをご参照ください。

